

アクアシールド®

AQUASHIELD

水系さび止め補修塗料

国内初※1の長期防錆可能なエアゾールスプレー式の水系塗料。

補修塗料に特化し、防錆とエアゾールの技術を追求し続けてきた当社だからこそ開発できた、

環境対応・防錆力・作業性を兼ね備えた新時代の補修剤です。(※1)当社調べ



1 環境を配慮した水系塗料

溶剤系塗料と比べて臭気や有害性・危険性も低く、重金属フリーで、塗装作業や居住者の健康面や安全性、そして環境面に配慮した塗料です。

2 スプレー塗装による良好な作業性

エアゾールスプレー式のため、塗装をするのに混合や洗浄の手間がらず、誰でも均一に塗装ができます。また、無駄なく必要量だけ使用することができます。



3 優れた防錆力と密着性を有する塗膜

防錆顔料としてリン酸亜鉛を配合しており、不動態被膜形成により腐食の進行を抑えます。JIS K 5674 2種 (鉛・クロムフリーさび止めペイント)、JIS K 5551 (構造物用さび止めペイント) 相当の防錆力を発揮します。

また、変性エポキシ樹脂がベースとなっており、高い密着性と幅広い上塗り塗料の選定が可能です。

4 補修に最適なシルバーグレー色

仕上がり色は補修に使用される頻度が最も高いシルバーグレーとなっています。亜鉛めっきのような色合いで、補修箇所が目立ちません。

5 使いやすい速乾性

塗装後1時間で硬化乾燥し、上塗りすることが可能です。そのため工期の短縮が期待できます。



使用用途

危険物や有機溶剤の使用制限がある現場の補修／溶剤臭の発生が望ましくない現場の補修／各種鉄骨の防錆 (内外部一般鉄骨、建屋鉄骨、軽量鉄骨など)／サッシ、シャッターなどの補修／産業機械や土木機械運搬機などの補修

防錆性能評価試験

JIS K 5674 2種 相当試験

試験方法 JIS K 5674 7.12 サイクル腐食性

基 材 SPCC-SD

試験条件 JIS K 5600-7-7 6.2湿潤サイクルAの条件で60時間照射したもの、JIS K 5600-7-9 サイクルDにて36サイクル

試験結果				
	膜厚	30μm	34μm	33μm
	カット部評価	1mm	0.5mm	0.5mm
	平面部評価	Ri 0	Ri 0	Ri 0

JIS K 5551 相当試験

試験方法 JIS K 5551 7.17 サイクル腐食性

基 材 SS400グリットブラスト

試験条件 JIS K 5600-7-7 6.2湿潤サイクルAの条件で60時間照射したもの、JIS K 5600-7-9 サイクルDにて120サイクル

試験結果				
	膜厚	52μm	55μm	59μm
	カット部評価	2mm	2mm	2mm
	平面部評価	Ri 0	Ri 0	Ri 0

製品荷姿

エアゾールスプレー

容量	入れ目	塗面積
400ml	24本入	0.5㎡/本



試験成績表

項目	結果	JIS	規格
容器中の状態	合格	JIS K 5600-1-1	硬いかたまりがなく、均等になること
塗装作業性	合格	JIS K 5600-1-1	塗装作業に支障がないこと
塗膜の外観	合格	JIS K 5600-1-1	塗膜の外観が正常である
上塗り適合性	合格	JIS K 5600-3-4	上塗りの塗り重ねに支障がない
鉛筆ひっかき試験	2H	JIS K 5600-5-4	鉛筆保持角45° 荷重750g
ゴバン目試験	合格	JIS K 5600-5-6	1mm×100目セロハンテープはがし
耐屈曲性	合格	JIS K 5600-5-1	6mmの心棒で試験して180°折り曲げに耐えること
耐液体性	合格	JIS K 5600-6-2	水に72時間浸漬して異常がないこと
耐中性塩水噴霧	合格	JIS K 5600-7-1	5%食塩水で168時間異常がないこと
耐候性	合格	JIS K 5600-7-6	6ヶ月間異常がないこと

適用下地

素材種類	付着性
鉄	○
熔融亜鉛めっき	○
電気亜鉛めっき	○
ステンレス	○
アルミニウム	○
ガルバリウム鋼板	○
トタン	○
硬質塩ビ	○

乾燥時間

試験条件	膜厚	指触乾燥	半硬化乾燥	硬化乾燥
5℃・30%RH	30μm	24分	30分	24時間以内(16時間以上)
	60μm	40分	45分	
23℃・50%RH	30μm	15分	21分	16時間以内(8時間以上)
	60μm	30分	35分	
30℃・50%RH	30μm	15分	20分	16時間以内(8時間以上)
	60μm	20分	25分	

他塗料との上塗り適合性については、資料をご用意しておりますので当社までお問い合わせください。

施工上の注意

塗装前に塗装する面のゴミ・油分・さび・ワックス等を取り除き、脱脂後、よく乾かしてください。塗装は噴出口から20~30cmの間隔を取って、一度に厚塗りせず、2~3回塗り重ねてください。塗装後、乾燥条件によっては、塗膜に粘着を感じることがありますが、時間経過とともになくなります。

エアゾールスプレーの目詰まり防止の為に

エアゾールスプレーを噴射後、そのままの状態では、噴射口とエアゾール缶の中のチューブに顔料が固化し、目詰まりの原因となります。使用前は、よく缶を振り、使用を途中で止める際は、エアゾール缶を逆さまにして3秒ほど空吹きして下さい。詳しくは、「エアゾール缶の詰まり防止について」をご参照下さい。

製造発売元 **NIS** 日新インダストリー株式会社

所在地 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-15-11 イーストンビル西早稲田2F

代表TEL 03-3209-2181 (9:00~17:00/土・日・祝日は除く)

F A X 03-3232-6953

メー ル info@nissin-industry.jp

W e b https://www.nissin-industry.jp